

[横浜市旭区民文化センター]
平成23年度業務報告及び収支決算
[相鉄・神奈川共立 共同事業体]

1 施設の概要

施設名	横浜市旭区民文化センター サンハート
所在地	横浜市旭区二俣川一丁目3番地
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地下1階地上6階建の、地上5階及び6階の一部を専有
敷地・延床面積	専有面積 2,564 m ²
開館日	平成2年8月4日

2 指定管理者

団体名	相鉄・神奈川共立 共同事業体 代表構成団体 株式会社相鉄エージェンシー
所在地	横浜市神奈川区栄町5番地1
代表者	取締役社長 櫻木 政司郎
代表者設立年月日	昭和58年1月22日
指定期間	平成23年4月1日から平成28年3月31日まで

3 指定管理に係る業務総括

(1) 基本的な方針の総括

3・11東日本大震災により、施設全体はもとより、収益面でも度重なるキャンセル等により、少なからず影響を受けた。その後、通常の運営に速やかに戻すために、全スタッフが一丸となり協力体制を徹底した。基本的な方針として「文化芸術との出会いづくり」「交流と仲間づくり」を推進し、区民本位の事業に注力。特に“質の高い芸術による牽引”“区民の関心と参加意欲の向上”を図るために様々な『鑑賞』『普及』『育成』『交流創造』等を目指した多種多様なサンハート自主事業を展開し、地域との接点をさらに強化した。そこで、旭区民文化センターの管理運営初年度としては、館の地域文化・芸術のコミュニティ形成拠点としての存在基盤を確認しつつ、さらに、区民とのかかわりを深めてゆく新たな道に踏み出すことが出来た。

(2) 23年度の業務の方針及び達成目標の総括

① 事業の総括

<魅力ある新しい施策の提供・実施による「新規利用者の開拓」と区民参加の促進>

ジャズピアニストの佐山雅弘氏率いるバンドによる「聖夜に贈るスペシャルジャズライブ」を実施。チケットは完売し、今までサンハートに足を運ぶことの少なかった客層にもサンハートをアピールすることができた。

<区民や他施設との協働による、世代や境遇を超えた交流の推進>

区民企画委員との連携企画である「バレンタインコンサート」の実施や、区内の福祉施設や学校と協働で行ったアウトリーチ活動等により、普段サンハートへ足を運ぶことが困難な方々にも芸術文化について広く知っていただく事ができた。

<地域の資産および資源の発掘と活用>

「ジャズまいむ絵本」では、旭区の民話を取り入れたパフォーマンスを行い、芸術活動を通して地域についてより深く知っていただくきっかけ作りとなった。

<相鉄グループのバックアップ>

駅コンサートの会場提供や相鉄中吊り広告の掲示、沿線4駅の「グリーンぼけっと」での自主事業チケット販売の受け入れ、関連広報誌やサイトへの掲載等、多岐に渡っての協力体制を構築することができた。

② 運営の総括

事業計画・施設管理・舞台技術・窓口業務等の経験豊富なスタッフ全21名を配置し、効率的かつホスピタリティ精神をもって運営に努めた。また、随時アンケートやヒアリングを実施し、利用者からのニーズをリサーチするとともに、運営面へ最大限に活かすべく努めた結果、利用者からは「要望等に対する対応が速くなった。」「サービスの質が向上し、幅が広がった。」等の高い評価を獲得。さらに様々な媒体を活用し施設のPRを行い、稼働率の向上に努めたことにより、年間を通じて平均80%を超える高い稼働率を達成した。

③ 管理の総括

建築物点検及び設備保守管理として各種の点検を実施した。開館後20年以上が経過し、経年劣化による故障・破損等が日常的に発生する施設環境の中で、修繕等を迅速に実施し、定期清掃の実施に加え、害虫駆除・水質検査・空気環境測定等を実施し、衛生面での管理強化を図るとともに、全スタッフが常に館内の美観維持を心がけ、快適な環境づくりに努めた。

④ その他の総括

危機管理対策として緊急時のマニュアルを作成するとともに緊急内容別の連絡網を整備し、市に提出。大規模災害発生時における行政機関との協力体制強化に努めた。さらに、横浜市より「帰宅困難者一時滞在施設」に指定されたことにより、当館の災害時における重要度は一層高くなった。今後、マニュアルの再整備を行い、緊急時対応の強化を図っていく所存である。

日常業務の中では、事故・犯罪及び災害等の発生を未然に防ぐため、スタッフが適宜施設内を巡回し、異常時の早期発見。早期対処を図るとともに、スタッフ全員に対して防災訓練・救命講習等を定期的に行い、利用者の安全・安心確保に努めた。年間を通じて大きな事件・事故は発生せず、急病人等については、マニュアルに基づいた対応を的確に実施した結果、いずれのケースでも大事に至る前に対処することができた。

4 業務の達成状況

(1) 事業について

ア 文化事業の企画および実施について

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「区民参加型交流事業」「文化芸術普及事業」「鑑賞事業」「人材育成／発掘事業」の四つのカテゴリで、区民に役立つ施策を実施します。 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 四つのカテゴリごとに、「施設の提供」「文化活動情報の提供」「文化活動に関する事業の相談」「文化事業の企画・実施」を視点に取り組みます。 ● 「新しい参加者の開拓」「新しい関係の構築」「世代間の交流」を図ります。 	<p>[実施内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● それぞれのカテゴリで幅広い企画を実施した他、新たに「チャリティーコンサートシリーズ」として、東日本大震災被災地復興支援として三つのポップコンサートを実施しました。 	<p>[達成状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「区民参加型交流事業」企画数：1 延べ参加者数：850人 ● 「文化芸術普及事業」企画数：7 延べ参加者数：2,659人 ● 「鑑賞事業」企画数：5 延べ参加者数：1,986人 ● 「人材育成／発掘事業」企画数：2 延べ参加者数：142人
<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 若年層向けのコンテンツを強化します。 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「オープンデー」や「ロビーコンサート」など、気楽に文化芸術に触れられる機会を作り、若年層、特に子育てファミリーの関心を高めるコンテンツを導入します。 ● 利用者アンケートによるリサーチを反映させます。 	<p>[実施内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「ファミリーコンサート」や「ジャズまいむ絵本」、「親子でリズム！リズム！！リズム！！！」など、子育てファミリーや若年層を含む幅広い世代のお客様に楽しんでいただける企画を実施しました。 	<p>[達成状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「オープンデー」ではサンハートを「アートスクール」に見立て、様々な芸術文化を一日で体験できるユニークな企画を実施しました。 ● 全ての自主事業の参加者を対象としたアンケートを実施。回答を集計し、日常の業務に反映させました。
<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 著名なアーティストを招へいた魅力的なコンテンツを実施します。 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 様々な立場や、ライフスタイルの方に改めてサンハートに注目していただき、文化芸術に振り向いていただくための、質の高い著名なアーティストを招へいする「サンハートスペシャル」企画を実施します。 	<p>[実施内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 今年度のサンハートスペシャルとして「聖夜に贈るスペシャルジャズライブ」を実施し、佐山雅弘氏を始めとする世界的に活躍する音楽家によるライブを行いました。 	<p>[達成状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「聖夜に贈るスペシャルジャズライブ」の実施結果 チケット販売数：300枚 参加者数：289名 満足度：77%

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<ul style="list-style-type: none"> ● 区民企画委員との連携による企画を実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「人材育成／発掘事業」の一環として「区民企画委員」を再募集し、連携して事業の企画運営を行います。 ● 月1回の開催を基本に企画会議を行い、企画事業の公演は平成24年度より年1回以上を予定します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 区民企画委員を募集し、月一回の会議を開催し、企画事業として「バレンタインコンサート」を実施しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 昨年度からの継続委員4名、新規委員2名の計6名にご参加頂き、5月から毎月区民企画委員会を実施しました。 ● 企画委員からの強い希望で、準備期間は短いけれど、「バレンタインコンサート」を実施し、成功しました。

イ 文化活動についての相談について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<ul style="list-style-type: none"> ● 区民の文化活動活性化のために、専門的なアドバイスを随時行います。 ● 地域の文化団体や文化施設からの相談等に対し、共同事業体が横浜市内各文化施設で培ったノウハウを提供します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用者等からの文化活動に関する相談を随時受け付けられるような人員体制で、職員・舞台技術スタッフが一丸となり専門的知識・ノウハウを提供します。 ● 共同事業体が運営している横浜市内各文化施設での事例・アドバイスの例などをデータベース化して、汎用性の高い内容のものは配布・掲示用資料として作成します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 館内やホームページにて相談窓口の受付について通年常設して実施しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 発表目的でご利用のお客様は、利用日の約1か月前に技術担当スタッフと詳細の打ち合わせを行うので、その場でそれぞれのケースに応じた相談を随時受け付けました。 ● 練習目的でご利用のお客様からは、日常的なものから専門的なものまで幅広い質問を頂戴しましたが、その都度、現場のスタッフが対応し、対応できない部分に関しては、後日必ずお答えするようにしました。

ウ 文化活動に関する情報の提供について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<ul style="list-style-type: none"> ● ホームページをリニューアルし、リアルタイムに質と鮮度の高 	<ul style="list-style-type: none"> ● サンハートの事業・運営について積極的に且つ、リアルタイムな情報を 	<ul style="list-style-type: none"> ● ホームページだけでなく、毎月発行の催し物案内や各種チラ 	<ul style="list-style-type: none"> ● HP ページアクセス数（年間）：108,231件 ● 催し物案内発行部

い情報を発信していきます。	ホームページをはじめ、メールマガジン、毎月発行の催し物案内で区民の興味を引く情報を発信します。	シ、館内掲示板、更に地域のローカル誌等を通してサンハートで行われる催し物について告知活動を行いました。	数：毎月5千部 ※メールマガジンの利用者は減少しているため、来年度からはツイッター配信に移行し、よりタイムリーに情報発信を行う予定。
---------------	---	---	---

エ その他、センター設置目的を達成するために必要な事項について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<ul style="list-style-type: none"> ● 魅力ある新しい施策の提供・実施による「新規利用者の開拓」と「区民参加の促進」 ● 地域の資産及び資源の発掘と活用 ● 文化芸術に触れる区民を拡大するためにアウトリーチを積極的に行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ● これまで文化芸術に親しむ機会が少なかった子どもを含む子育てファミリー層や、障がいのある方などが楽しんで参加できる事業を導入します。 ● 区内にある文化的モノ、コト、ヒトに積極的に光を当て、事業に活用・紹介していきます。 ● 相鉄線駅構内や商業施設といった人の集まる施設と、福祉施設や病院、学校などの施設という二つの方向で展開していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 聴覚障がい者にコンサートを楽しんでいただくために「身体で聴こう音楽会」を実施しました。 ● 療育医療センターにて出前コンサートを実施し、重症心身障がい児者やその家族がコンサートホールに行かなくてもクラシックコンサートを楽しめる環境作りに取り組みしました。 ● 区内の小学校に講師を派遣し、プロの音楽家や画家による授業を展開しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「身体で聴こう音楽会」では24名のお客様に体感音響システムをご利用頂き、「音楽が聴きやすかった」等の高い評価を頂きました。 ● 療育医療センターでのアウトリーチコンサートは合計4回行い、施設利用者から高い評価を頂きました。 ● 小学校への出前授業は、合計3回行い、全小学校から、来年度の継続の意向を頂きました。

(2) 運営について

ア 文化活動のための施設の提供について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<ul style="list-style-type: none"> ● 効率的且つ安定した施設の開館・運営を行います。 ● 利用者アンケートや利用者懇話会からの声を基に満足度向上・利用促進を図ります。 ● 施設利用者へ専門的な利用方法等効果的なアドバイスを行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 開館日数 345日 休館日 20日 年末年始 12月29日～1月3日 施設点検・消防設備点検 14日 ● 様々な媒体を活用し、施設のPRを充実させ、稼働率向上に努めます。 ● 舞台技術を含め、専門性を 	<ul style="list-style-type: none"> ● 開館日数 345日 休館日 20日 年末年始 12月29日～1月3日 施設点検・消防設備点検 14日実施しました。 ● 様々な媒体でPRを充実させました。 ● 専門スタッフが常駐 	<ul style="list-style-type: none"> ● 平成23年度は20日休館し、345日開館してご利用いただきました。 ● また、施設点検及び消防設備点検を実施しました。 ● 地域限定の新聞や情報紙等に施設のPRを行い、稼働率向上に努めま

<ul style="list-style-type: none"> ●周辺施設と連携して地域全体の賑わい作りに貢献します。 ●施設を有効活用し、施設の魅力作り・活性化を図ります。 ●利用者へ施設のホール・諸室の空き情報をリアルタイムで広く発信します。 	<p>もった職員が常駐して、利用者からの相談・下見・利用打合せをはじめ、トラブル等緊急時にも迅速に対応します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●二俣川ライフ、二俣川駅、およびグリーングリーン（平成24年度秋まで）等との連携事業を展開していきます。 ●ロビーコンサートを引き続き実施すると共に、施設有効活用について区民からアイデアを募集します。 	<p>して、利用者の相談に対応しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●二俣川ライフや二俣川駅、グリーングリーンとの連携を図りました。 ●区民企画委員を募集して、率直な意見をいただき、アイデアを生かした企画を実施しました。 	<p>した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●舞台技術を含めた専門スタッフが常駐し、利用者から寄せられる多種多様な質問にこたえて安心してご利用頂けるように対応しました。 ●「聖夜に贈るスペシャルジャズライブ」と第42回まねき寄席の2つの催事で二俣川ライフとグリーングリーンと連携して事業を展開しました。 <p>また、二俣川駅とも連携して駅構内でのコンサートを実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●区民企画委員の方たちのご意見を基に企画した「バレンタインコンサート」を実施しました。
---	---	--	--

イ 利用促進及び利用者サービスの向上について

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●利用者サービスの向上に努め、既に行われているサービスに加え、利用者ニーズに合わせたサービスを増やします。 ●アンケートやヒアリング等から区民・利用者のニーズを的確に把握します。 ●サンハート友の会を継承し、会員へ更なるサービス向上と共に強力なサポーターとしての関係作りを図ります。 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●施設利用者の発表会の広報支援や直近1カ月以内のホール・諸室の空き状況をホームページで速やかに発信する等により顧客満足度を向上させます。 ●通年実施の利用者アンケートや自主事業等期間限定の来館者アンケートをはじめ、ヒアリングの随時実施と年1回利用者懇話会を開催して、ご意見・ご要望を的確に把握してサービス向上に努めます。 ●改めてサンハート友の会の会員登録を行い、会員か 	<p>[実施内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●直近のホールや音楽ホールの空き状況をホームページにて、お知らせしています。 ●音楽工房の利用者や自主事業での公演等終了時にアンケートを実施しています。 ●利用者懇話会を開催し、お客さまから様々なご意見・ご要望をお聞きしました。 ●改めてサンハート友 	<p>[達成状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●毎週月曜日に直近のホールや音楽ホールの空き状況をホームページにて、お知らせして、利用者ニーズに合わせてサービスの向上に努めました。 ●音楽工房の利用者や自主事業での公演等終了時に必ず、アンケートを実施して、利用者の要望や声を積極的にとり入れるように努めました。 ●新たに会員特典を追加したサンハート友の会会員を募集し、ご入会い
---	---	--	--

	らの声を次年度の事業へ反映させる等施設のサポーターとして会の運営を行います。	の会の会員登録を行いました。	いただきました。
--	--	----------------	----------

ウ 組織的な施設運営について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>●事業企画・施設管理・舞台技術の経験・実績豊かな職員・専門スタッフと区民をはじめとした地域スタッフを配置し、全ての職員が適切なコスト感覚、効率的な管理とホスピタリティ精神をもった運営を行います。</p> <p>●職員・スタッフの施設運営スキルアップのために研修を実施します。</p>	<p>●以下の通り人員を配置し運営します。</p> <p>【運営スタッフ】※2交代、常時2名以上配置 館長 1名 副館長 1名 職員 5名</p> <p>【舞台技術】※利用状況により1～3名 職員4名</p> <p>【受付スタッフ】 カルチャースタッフ12名（地域採用）</p> <p>●機材研修、個人情報研修、消防訓練等を実施し、運営に役立てます。</p>	<p>●運営スタッフ7名 技術スタッフ4名 カルチャースタッフ12名、総勢23名のスタッフが、常時5名以上で運営しております。</p> <p>●各種研修を実施しました。</p>	<p>●運営スタッフ7名と舞台技術の専門スタッフ4名、さらに横浜市旭区民文化センターとしての受付業務を熟知したカルチャースタッフ12名との相互協力により、円滑かつ効率的な管理運営を行いました。</p> <p>●個人情報研修と消防訓練をスタッフ全員で実施しました。また、運営・技術・受付スタッフ各担当で普通救命講習を受講しました。</p>

利用状況等について

施設名	23年度	
	稼働率	利用者人数
大ホール	92% (69%)	51,490 人
小ホール	95% (76%)	24,205 人
その他		75,288 人
合計		150,983 人

※稼働率：日にち単位（時間帯単位）

(3) 管理について

ア 安全で効率的な維持管理・予防保全、快適な環境の維持管理について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<ul style="list-style-type: none"> ●安全・安心できる施設の維持 ●定期的な設備点検 ●必要に応じた緊急点検 ●施設設備の予防保全 ●快適な環境の維持 	<ul style="list-style-type: none"> ●設備保守管理項目を遵守し、定期的な施設点検を実施します。 ●老朽化した建築、設備のリスクマネジメント評価を行い、修繕計画の適正化を図ります。 ●月1回の定期的な施設点検の他に、建築点検マニュアルに準拠した点検及び、建築物定期報告に準拠した点検を年1回行います。 ●清掃項目一覧及び清掃内容一覧を遵守し、日常・定期清掃を実施します。 ●美観を維持するよう取り組みます。 ●環境に配慮し、廃棄物の発生抑制に努めます。 ●空気環境測定（VOC等を含む）を実施し、結果報告書を作成します。 ●社内による、業務の品質管理点検を実施し、特別清掃・日常清掃の計画を策定 	<ul style="list-style-type: none"> ●設備保守管理を的確に行うために定期的に施設点検を実施しています。 ●老朽化した施設内の修繕すべきところを優先順位を決めて、順次、改善を行っております。 ●清掃関連については日常清掃・定期清掃を実施しました。 ●美観を維持するために館内の共有スペース等に配慮した取り組みを行いました。 ●空気環境測定を毎月実施し、結果報告書を作成しました。 ●担当者だけでなく、他の担当スタッフから業務について意見を 	<ul style="list-style-type: none"> ●設備保守管理として定期的に施設点検を実施しました。 ●老朽化した施設内の修繕を実施しました。 ●毎月1回の施設点検と年に1回の建築物点検を建築物定期報告に準拠して実施しました。 ●清掃については、日常清掃と定期清掃を実施しました。 ●館内の害虫駆除・水質検査（レジオネラ菌等）空気環境測定など定期的に行いました。 ●エレベーター前の窓側に観葉植物を配置しました。また、情報コーナーにミニサイズの観葉植物と生花を配置して、美観を配慮して館内を

	します。 ●ヨコハマ3R 夢など市の施策や事業に協力します。	収集し、相互の意見により業務内容を見直し改善を順次実施しています。	明るくソフトなイメージにしました。 ●燃えるゴミ・プラスチック・びん・缶・など分別ごみの収集を利用者にもお願いして、実施しました。
--	-----------------------------------	-----------------------------------	--

(4) その他について

ア 危機管理対策について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<ul style="list-style-type: none"> ●緊急時の対応 ●利用者の安全・安心を確保 ●防災管理 	<ul style="list-style-type: none"> ●緊急内容別（事故、犯罪、火災、設備故障など）に連絡網を整備し、市に提出します。 ●大規模災害等が発生した場合は、行政機関との協力を行っていけるよう取り組みます。 ●BCP 計画策定の基礎資料を作成します。 ●近隣在住職員をあらためて確保します。 ●事故、犯罪及び火災等が発生させないために、職員による定時巡回を実施し、職員不在となる時間帯などには機械警備を行います。 ●消防計画書及び対応マニュアルを作成します。自衛組織を結成、日常の防火・防災に努めます。催事の際は、避難導線の確保の指導を行います。年2回防火・防災訓練を実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●緊急時のマニュアルや連絡網を整備して、市に提出しました。 ●大規模な災害が発生した際に、行政機関と協力していきます。 ●受付カルチャースタッフ及び運営スタッフも相鉄沿線の在住職員を極力採用しました。 ●適宜、館内をスタッフが巡回し、異常を早期発見・早期対応できるようにしております。 ●消防計画書および、対応マニュアルを作成しました。日頃の防火・防災に努め、日々安全確認のチェックを実施しています。 ●また、催事の際は、利用団体の責任者に対し、避難誘導確保について指導を行っております。 	<ul style="list-style-type: none"> ●横浜市より「帰宅困難者一時滞在施設」としてサンハートは指定されました。緊急時の受け入れについて、旭区の主要な関係各署と連携して、市民の受け入れに協力体制を更に進めていきます。 ●受付カルチャースタッフ12名と運営スタッフ6名は、旭区在住ないし、相鉄沿線在住の職員で運営しています。 ●適宜、受付カルチャースタッフや技術スタッフ運営スタッフが館内を巡回およびモニター監視により、異常時の早期対応ができるように周知しております。 ●消防計画書により、年に2回の防災訓練を全スタッフで、実施しました。また、実際に水消火器を使用した消火訓練も実施しております。

5 収支決算額について

収支決算書

(単位：円)

項目	予算額	決算額	差額	備考
収入				
指定管理料収入	102,000,000	102,000,000	0	
利用料金収入	35,000,000	33,514,720	△1,485,280	
事業収入	4,500,000	4,056,295	△443,705	
その他収入	1,000,000	1,447,647	447,647	
合計	142,500,000	141,018,662	△1,481,338	

支出				
人件費	67,500,000	67,161,460	△338,540	
管理費	54,200,000	53,556,314	△643,686	
内訳	保守管理費	17,000,000	17,070,670	70,670
	舞台保守費	4,000,000	4,121,800	121,800
	修繕費	2,000,000	1,478,085	△521,915
	光熱水費	13,000,000	12,725,802	△274,198
	負担費	18,200,000	18,159,957	△40,043
事業費	10,000,000	7,214,093	△2,785,907	
事務費	6,200,000	4,634,882	△1,565,118	
一般管理費	4,600,000	7,050,933	2,450,933	
合計	142,500,000	139,617,682	△2,882,318	

収支計	0	1,400,980	1,400,980	
-----	---	-----------	-----------	--

【別紙】自主事業実績一覧

No	実施時期	主催 共催	事業タイトル	会場	事業内容	入場料・受講料	入場者数 (見込者数)
1	23年6月、9月、12月 24年3月 年間計4回	主催	あさひ亭 まねき寄席 (鑑賞)	ホール	若手落語家による公演。ファンが多く、定着している企画の継承。幅広い客層へのPRを行い、開拓に繋がった。	一般 2,500円 (当日 2,700円) 中学生以下 1,500円 (当日 1,700円) ペア 4,000円 (前売りのみ)	第40回：221人 第41回：207人 第42回：159人 第43回：166人 計753人 (1,200人)
2	23年 6月、7月、 9月、10月、 11月、 24年2月 年間計6回	主催	アウトリーチコンサート、講座 (普及)	区内各 所	相鉄線の駅構内や区内の福祉施設へアウトリーチを行い、サンハートへ来られない方へ鑑賞機会を提供。	無料	福祉：380人 小学校：381人 駅：300人 計1,061人 (1,200人)
3	23年6月、8月、10月、1月 年間計4回	主催	ロビーコンサート (普及)	ホール ロビー	ホールのロビーでクラシック系を中心としたコンサートを実施。定着しているファン層に加えて、子育てファミリー層の関心を高める内容を強化	無料	Vol.1：264人 Vol.2：301人 Vol.3：209人 Vol.4：320人 計1,094人 (600人)
4	23年8月の 一週間 年間1回	主催	サンハートミニギャラリー (普及)	アート ギャラリー	一般から展示作品を募り、作品数の少ない方にも展示機会を設けた。	無料	150人 (1500人)
5	23年8月 年間1回	主催	オープンデー (普及)	諸施設	アートスクールのコンセプトで、ラテンジャズやヒップホップダンス入門、キャンドル工房、区民ミュージカルのオープンリハーサル等、参加型のイベントを開催した。	無料 一部有料500円	171人 (1,500人)
6	23年10月 より24年3月 まで毎月 年間計6回	主催	サンハート美音倶楽部(名盤アワー) (普及)	カルチャー 工房、 ホール ロビー	区民所有のアナログレコードを真空管アンプを使って鑑賞。	無料	90人 (700人)

7	23年9月 年間1回	主催	身体で聴こう音楽会 (普及)	音楽ホール	体感音響システム(パ イオニア製)を使い、 聴覚障害のある方を 始め、誰でも楽しめる コンサートを実施。	無料	93人 (100人)
8	23年10月 年間1回	主催	親子でリズム! リズム!!リズム!!! (育成)	ホール	子育て中のママ、パパ と赤ちゃんが初めて 音楽と親しむ企画	親子セット1,000円 (大人700円、子供 300円)	134人 (300人)
9	23年11月1 週間 年間1回	主催	ステューデント ギャラリー (育成)	アート ギャラ リー	学生を中心に公募で 参加者を募り、似顔絵 のワークショップを 実施。ワークショップ 参加者の作品は、アウ トリーチで同様の授 業を受けた小学生の 作品や講師の黒田氏 の作品と一緒にギャ ラリーに展示	無料	350人 (2,500人) ワークショップ 参加者数 8人
10	23年11月2 日間	共催	旭区民ミュージ カル (交流創造)	ホール	区民参加のミュージ カルに発表の場を提 供した	一般1,500円 子供・65歳以上 1,000円	850人 (1,200人)
11	24年3月 年間1回	主催	ファミリーコン サート (鑑賞)	ホール	一流の演奏家による 乳幼児から一緒に楽 しめるクラシックコ ンサート	一般1,000円 小学生以下500円 3歳以下膝上無料	239人 (300人)
12	23年12月 年間1回	主催	サンハートスペ シャル 佐山雅弘クイン テットライブ (鑑賞)	ホール	23年度から始まるジ ャズクリニックの講 師を務める佐山氏の コンサート。質の高い ライブを楽しんでい ただいた。	一般 3,000円 (当日 3,500円) 高校生以下2,000円 (当日 2,500円) ペア 5,000円 (前売りのみ)	289人 (300人)
13	24年1月	主催	シアターライブ ジャズ絵本 (鑑賞)	ホール	絵本をプロジェク ターで映写して、作詩家 能祖将夫の朗読と佐 山雅弘による即興の ジャズ演奏をあわせ る。旭区の昔話をテ ーマにした新作パント	一般 1,500円 (当日 2,000円) 小学生 1,000円 (当日 1,500円) 未就学児 500円 (当日 1,000円)	118人 (300人)

					マイム公演を制作		
14	23年4月から通年		ホームページ等による情報提供		ホームページや館内の掲示板の刷新、ブログの立ち上げにより、情報提供機能を充実させた		
15	23年4月から通年		相談窓口		相談窓口を設け、区民の文化活動に関する相談に応じた		
16	23年5月から月1回 年間計11回		区民企画委員		区民企画委員を再募集して、サンハートの事業企画・運営に関する会議を実施した。また「バレンタインコンサート」を企画運営した。		
17	24年3月 年間1回		利用者懇話会		利用団体同士の交流を図り、よりよい施設づくりを探る		
18	23年4月から通年		サンハート友の会		「友の会制度」を継承。毎月サンハートの情報を送ると共に、自主事業のチケットを1割引きで提供した		
19	24年3月から		ロビーイベント 出演者募集		24年度の新企画「サンハートアンサンブルオーデション」について、告知を行った。		
20	23年4月から		サンハートサポーター制度		よりよい施設運営のために企業協賛の仕組みを作った。		
21	23年7月、8月、10月 年間計3回	主催	チャリティーコンサートシリーズ (鑑賞)	ホール	3月11日に発生した東日本大震災被災地復興支援の為、23年度に多種多様な自主事業で協力頂いたアーティストにチャリティーコンサートと	一律500円 (全額を日本赤十字社へ寄付)	587人

					してソロ公演を行っ て寄付を募った。		
--	--	--	--	--	-----------------------	--	--